

第11回簡易懸濁法研究会 総会

資 料

日時:平成29年9月17日(日) 17:30～18:10

場所:昭和大学1号館5階 会義室

東京都品川区旗の台1-5-8

第11回簡易懸濁法研究会 総会 式次第

【総会式次第】

昭和大学 17:30～18:10

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 開会の辞 | 近藤幹事(大会長) |
| 2. 代 表 挨 拶 | 倉田代表幹事 |
| 3. 議 事 | |
| ア. 議 長 | 倉田代表幹事 |
| イ. 報 告 事 項 | |
| 事業報告 | 新井幹事 |
| 会計報告 | 安藤幹事 |
| 会計監査報告 | 世良幹事 |
| 組 織 | 世良幹事 |
| ウ. 議 案 | |
| 平成29年度事業計画案 | 新井幹事 |
| 平成29年度事業予算案 | 安藤幹事 |
| その他 | |
| 4. 閉会の辞 | 石田幹事 |

平成 28 年度 簡易懸濁法研究会 事業報告

I) 簡易懸濁法認定制度

平成 28 年度 認定薬剤師 13 名の合格者 (計 17 名)

II) 簡易懸濁法研究会会誌

平成 28 年 6 月に Vol.4, No.1 を 12 月に No.2 を発行

III) 平成 28 年度「Medical Arts の創成に関する研究(外科、がん、看護、リハビリ等の新たな医療技術やソフトウェアの開発)」 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)に研究申請

平成 28 年 8 月 (不採択)

IV) 簡易懸濁法マニュアル 発行(じほう)

平成 29 年 1 月

V) 講演会・実技セミナー関係

●主催の一般講演・研修会・実技セミナー

1) 簡易懸濁法研究会 10 周年記念講演会・第 10 回総会・第 5 回実技セミナー・JAIPE とのジョイントセミナーおよびポスター発表

日時: 2016 年 8 月 20 日(土) 13:00~18:00

2016 年 8 月 21 日(日) 8:30~17:15

場所: 昭和大学薬学部 4 号館講義室・5 号館実習室(東京都品川区)

内容: 「簡易懸濁法研究会の歴史」他

2) 第 5 回簡易懸濁法研究会実技セミナー in 神戸

日時: 2017 年 2 月 26 日(日) 10:30~16:30(受付 10:00~)

場所: 兵庫医療大学 M 棟 M114 講義室 M207 実習室(兵庫県神戸市)

内容: 「簡易懸濁法の基礎」他

●共催・後援の一般講演・研修会(★実技研修会)

1) 吾妻薬剤師会薬薬連携研修会★

『簡易懸濁法実技セミナー』

日時: 2016 年 4 月 16 日(土) 16:30~18:30

場所: 原町赤十字病院 3 階 大会議室(群馬県吾妻郡)

内容: 「簡易懸濁法を基礎から学ぶ実技セミナー」 秋山滋男先生

2) 第 3 回重症心身障がい児・者に関わる薬剤師講習会

日時: 2016 年 4 月 16 日(土)~4 月 17 日(日)

場所: 心身障害児総合医療療育センター 療育研修所(東京都板橋区)

講習: 「簡易懸濁法の基礎と実践」 倉田なおみ先生

3) 第 330 回芳賀薬ゼミナール・実技セミナー★

『薬剤経管投与における簡易懸濁法の実際』

日時: 2016 年 4 月 23 日(土) 19:00~21:00

場所: 真岡市青年女性会館 2 階 大会議室(栃木県真岡市)

内容: 「錠剤粉碎簡易懸濁法を基礎から学ぶ実技セミナー」秋山滋男先生

4) 横浜市泉区薬剤師会講演会

日時: 2016 年 5 月 19 日(木) 20:00~21:30

場所: 泉区メディカルセンター 会議室(神奈川県横浜市)

講演: 「かかりつけ薬剤師として経管栄養法へのアプローチ

～錠剤粉碎の問題点と安全な経管投与法《簡易懸濁法》を中心に～」

飯田純一先生

5) 栃木『県北薬剤師セミナー』～薬・薬連携研修会～ ★

日時: 2016 年 5 月 21 日(土) 19:00~21:00

場所: 菅間記念病院ケアセンター2 階 会議室(栃木県那須塩原市)

内容: 「簡易懸濁法を基礎から学ぶ実技セミナー」 新井克明先生

6) 簡易懸濁法セミナー in 岩手 ★

日時: 2016 年 7 月 10 日(日) 10:00~13:15

場所: 岩手医科大学内丸キャンパス 3・4 号館 1 階 多目的室 1(岩手県盛岡市)

内容: 「簡易懸濁法を基礎から学ぶ実技セミナー」 秋山滋男先生

7) 第 411 回八戸地区病院薬剤師会薬学例会 ★

日時: 2016 年 7 月 15 日(金) 18:30~21:00

場所: 八戸グランドホテル 1F 「マリーンホール」(青森県八戸市)

内容: 「簡易懸濁法の基礎と製剤の知識」 倉田なおみ先生

8) 茨城県古河薬剤師会研修会

日時: 2016 年 7 月 26 日(火) 19:00~21:00

場所: ユーセンター総和(茨城県古河市)

講演: 「錠剤粉碎の問題点と安全な経管投薬法-簡易懸濁法-」 倉田なおみ先生

9) 平成 28 年徳島文理大学薬友会岡山支部勉強会

日時: 2016 年 8 月 7 日(日) 14:00~16:00

場所: 岡山国際交流センター 7F 多目的ホール(岡山県岡山市)

講演: 「簡易懸濁法のノウハウ」 石田志朗先生

10) 茨城県古河薬剤師会研修会 ★

日時: 2016 年 9 月 10 日(土) 19:00~21:00

場所: 生涯学習センター総和(とねミドリ館)(茨城県古河市)

内容: 「簡易懸濁法を基礎から学ぶセミナー」 倉田なおみ先生

11) 第 21 回福島県薬剤師学術大会ランチョンセミナー

日時: 2016 年 9 月 25 日(日) 12:10~13:20

場所: 奥羽大学 第2講義棟(福島県郡山市)

内容: 「簡易懸濁法の基礎と製剤の知識」 倉田なおみ先生

12) 第6回 久留米三井薬剤師会 Develop Seminar

日時: 2016 年 9 月 28 日(水) 19:15~(受付開始 18:45~)

場所: 久留米シティプラザ大会議室1(北側)(福岡県久留米市)

内容: 「さっくり学ぶ経口栄養困難時の栄養管理と服薬支援ツールとしての簡易懸濁法」 岸本 真先生

13) 平成 28 年度第一薬科大学薬剤師生涯学習講座 ★

Pharmacist Clinical Simulation Training 8th PCST 薬剤師臨床シミュレーション研究会セミナー 簡易懸濁法実技研修会

日時: 2016 年 10 月 2 日(日) 8:50~12:00

場所: 第一薬科大学(福岡市)

内容: 「簡易懸濁法を基礎から学ぶ実技セミナー」 岸本 真先生

14) 大阪府薬剤師会第 25 回東部ブロック研修会

日時: 2016 年 10 月 2 日(日) 13:00~17:00(受付開始 12:30~)

場所: 大阪府薬剤師会館3階大ホール(大阪市)

内容: 「高齢者に対する服薬支援と製剤知識について」 倉田なおみ先生

15) 第 14 回高槻・島本嚥下栄養研究会

日時: 2016 年 10 月 8 日(土) 13:50~16:50

場所: 大阪医科大学看護学部講堂(大阪府高槻市)

内容: 『~嚥下出来ない患者様のお薬はどうするの?~「安全・有用な簡易懸濁法の活用」』 藤原 琴先生

16) 富士五湖薬剤師会 第 39 回研修会 ★

日時: 2016 年 10 月 30 日(日) 9:00~12:40

場所: 昭和大学富士吉田校舎実習室(山梨県富士吉田市)

講演: 「簡易懸濁法の基礎と製剤学的知識」 倉田なおみ先生

17) 茨城県鹿行地区薬薬連携勉強会 ★

日時: 2016 年 11 月 1 日(火) 19:00~21:00

場所: 鹿嶋勤労文化会館 2F 研修室(茨城県鹿島市)

内容: 「医療・介護の現場における医薬品の投与方法<簡易懸濁法>について」

新井克明先生

18) 第8回下谷在宅医療連携研修会

日時: 2016 年 11 月 4 日(金) 19:30~21:00

場所: (株)オーラム地下2階ロイヤル I (東京都台東区)

講演: 「製剤特性を考慮した服薬支援」 倉田なおみ先生

19) 長崎県病院薬剤師会 第 4 回栄養と薬物療法研修会

日時: 2016 年 11 月 5 日(土) 15:00~17:00

場所: 長崎大学病院 第4(臨床大)講義室(長崎市)

講演: 「摂食嚥下障害のある患者さんへの安全、確実な投薬法」

倉田なおみ先生

20) 第5回嚥下障害・困難者の服薬支援と栄養マネジメント ★

日時: 2016 年 11 月 13 日(日) 13:00~17:00

場所: スクワール麹町(東京都新宿区)

内容: 「簡易懸濁法を生かした嚥下困難者の栄養と薬剤管理」

倉田なおみ先生、飯田純一先生、篠原久仁子先生

21) 和歌山市薬剤師会 薬剤師のための在宅医療研究会 ★

日時: 2016 年 11 月 23 日(水) 10:00~12:30

場所: 和歌山県薬剤師会館 4 階会議室(和歌山市)

講演: 「簡易懸濁法の基礎と製剤知識」 倉田なおみ先生

22) 第 172 回茨城県北薬剤師勉強会 ★

日時: 2016 年 12 月 16 日(金) 18:30~

場所: 日立総合病院 AB 会議室(茨城県日立市)

講演: 「急性期から在宅医療まで、地域医療連携における患者さんと医療者のための簡易懸濁法について」 新井克明先生、秋山滋男先生

23) 静岡県薬剤師会開催 平成 28 年度在宅医療に関する上級研修会 ★

日時:2016 年 12 月 18 日(日)13:00~16:30

場所:沼津薬剤師会医薬分業推進支援センター(静岡県沼津市)

講演:「簡易懸濁法の基礎と製剤学的知識」 倉田なおみ先生

24) 簡易懸濁法実技セミナー～倉田先生による基礎と実技～ ★

日時:2016 年 12 月 19 日(月)19:00~21:00

場所:クロスウェーブ船橋 大研修室(千葉県船橋市)

内容:「簡易懸濁法の基礎と実技」 倉田なおみ先生

25) 第 173 回茨城県北薬剤師勉強会<簡易懸濁法の実際を学ぶ> ★

日時:2017 年 1 月 20 日(金)18:30~

場所:日立総合病院 AB 会議室(茨城県日立市)

内容:「多職種みんなで学ぶ基礎からの簡易懸濁法実技セミナー」

新井克明先生、秋山滋男先生

26) 第 24 回石川NST研究会

日時:2017 年 1 月 28 日(土)14:00~17:00

場所:地場産業振興センター 新館 コンベンションホール(石川県金沢市)

講演:「嚥下障害を有する患者への服薬支援」 倉田なおみ先生

27) 小川・東松山薬剤師会合同薬薬連携研修会『簡易懸濁法実技セミナー』 ★

日時:2017 年 1 月 28 日(土)19:30~21:30

場所:ホテル紫雲閣 2F 鳳凰の間(埼玉県東松山市)

内容:「基礎から学ぶ簡易懸濁法実技セミナー」 秋山滋男先生

28) 第 32 回南部病院・港南区薬薬連携研修会 ★

日時:2017 年 2 月 15 日(水)19:00~21:00

場所:済生会横浜市南部病院 4 階 講義室(神奈川県横浜市)

講演:「在宅に必要な服薬支援」 倉田なおみ先生

29) 宇摩薬薬連携講演会 ★

日時:2017 年 2 月 17 日(金)19:00~21:15

場所:HITO 病院 大会議室1・2(愛媛県四国中央市)

内容:「簡易懸濁法の基礎知識と実際」 安藤哲信先生

30) 第 24 回ご近所ネットワーク勉強会 ★

日時:2017 年 2 月 22 日(水)19:00 ~21:00

場所:大洗海岸病院 1F 会議室(茨城県東茨城郡)

内容:「簡易懸濁法を基礎から学ぶ実技セミナー」

新井克明先生、篠原久仁子先生

31) 第 7 回開局薬局—倉リハ合同勉強会 ★

日時:2017 年 2 月 23 日(木)19:15~21:15

場所:倉敷リハビリテーション病院 5階(岡山県倉敷市)

内容:「簡易懸濁法の基礎知識と実際」 安藤哲信先生

32) 杉並区薬剤師会学術講座

日時:2017 年 3 月 2 日(木)19:45~21:15

場所:杉並保健所地下講堂(東京都杉並区)

講演:「簡易懸濁に適した製剤」~口腔内崩壊錠のあり方~ 倉田なおみ先生

33) 薬学フォーラムゆうき~簡易懸濁法の実際を学ぶ~ ★

日時:2017 年 3 月 7 日(火)19:00~21:00

場所:しもだて地域交流センター アルテリオ 1 階集会室(茨城県筑西市)

内容:「簡易懸濁法を基礎から学ぶ実技セミナー」 新井克明先生

34) 第3回簡易懸濁法実技セミナー in 金沢 ★

日時:2017 年 3 月 12 日(日)10:00~15:30

場所:北陸大学薬学部 実験科学棟(石川県金沢市)

内容:「服薬支援にむけて I・II」 倉田なおみ先生、宮本悦子先生

35) 岡山県病院薬剤師会 南地区勉強会 ★

日時:2017 年 3 月 15 日(水)19:00 ~20:45

場所:玉野市立玉野市民病院 2F「講堂」(岡山県玉野市)

内容:「簡易懸濁法の基礎知識と実際~実技実習も含む~」 安藤哲信先生

36) 茨城県阿見地区薬薬連携合同研修会 ★

日時:2017 年 3 月 15 日(水)19:00 ~21:00

場所:東京医科大学茨城医療センター医療福祉研究センター

多目的ホール(茨城県稲敷郡)

講演:『錠剤粉碎の問題点と安全・有効な投薬法』

~多職種連携による経管投与法・簡易懸濁法を考える~

新井克明先生、篠原久仁子先生

平成28年度 簡易懸濁法研究会 収支報告書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

【収入の部】

(単位:円)

勘定科目		平成28年度	平成28年度	差 異	摘 要
大科目	小科目	予 算 額	決 算 額		
会費収入		4,536,000	4,532,000	-4,000	
	正 会 員 会 費	3,180,000	3,280,000	100,000	5,000円×656件 (当該年度618件、前年度35件、前受金3件)
	学生会員会費	6,000	2,000	-4,000	2,000円×1件 (当該年度1件)
	賛助会員会費	1,350,000	1,250,000	-100,000	50,000円×25口
事業収入		802,500	726,160	-76,340	
	講演会費	222,500	244,500	22,000	10周年記念講演会参加費 (非会員500円×9名)、懇親会参加費 (会員5000円×48名)
	実技研修会費	480,000	396,660	-83,340	主催セミナー (東京): 会員1000円×41名、非会員4000円×5名、(神戸): 会員3000円×24名、非会員5000円×12名、共催セミナー (全国): 500円×408名
	認定事業費	100,000	85,000	-15,000	
その他収入		0	0	0	
当期収入合計(A)		5,338,500	5,258,160	-80,340	
前期繰越収支差額		6,133,359	6,133,359	0	
収入合計(B)		11,471,859	11,391,519	-80,340	

【支出の部】

(単位:円)

勘定科目		平成28年度	平成28年度	差 異	摘 要
大科目	小科目	予 算 額	決 算 額		
事業費支出		2,023,200	1,941,851	-81,349	
	講演会費	385,000	373,629	-11,371	講師・座長・主催責任者謝礼、懇親会費、講師懇親会費補助、研修シール費(会場費無料)
	実技研修会費	929,000	1,226,118	297,118	主催・ジョイントセミナー旅費、謝金、実験器具・医薬品費、セミナー昼食代、会議飲食費、
	認定事業費	450,000	82,904	-367,096	生涯教育委員会旅費精算、認定証
	簡易懸濁可否情報 共有システム保守費	259,200	259,200	0	毎月21,600円
	ホームページ・共有システム改修費	0		0	
管理費支出		3,260,000	2,992,033	-267,967	
	総会・幹事会・委員会費	875,000	519,101	-355,899	総会旅費、幹事会 (1回)・ミニ幹事会 (3回) 会議飲食費
	事務消耗品費	375,000	459,673	84,673	会報発行 (製本仕様2回)、研究会専用封筒、コピー代、文具代
	通信費	195,000	241,461	46,461	後納郵便代、宅急便代、メール便代、切手代
	人件費	1,735,000	1,625,312	-109,688	毎日学術フォーラム事務委託料、作業委託料、会計士報酬
	租税公課	20,000	93,240	73,240	源泉税
	原稿料	40,000	20,000	-20,000	原稿執筆料
	雑費	20,000	33,246	13,246	振込手数料、共有システム登録表彰費
予備費支出	予備費	2,500,000	2,439,288	-60,712	簡易懸濁法マニュアル一括購入費 (850冊)、日本保健福祉連携教育学会参加費補助、香典
その他支出		0		0	
当期支出合計(C)		7,783,200	7,373,172	-410,028	
当期収支差額(A)-(C)		-2,444,700	-2,115,012	329,688	
次期繰越収支差額(B)-(C)		3,688,659	4,018,347	329,688	

上記収支報告書について監査した結果、適当と認めます。

平成 29 年 6 月 23 日

会計監事

座間味義人



平成 29 年度 5 月改訂

平成 29 年度 簡易懸濁法研究会メンバー

1. 代表幹事	昭和大学薬学部	倉田 なおみ
2. 副代表幹事	大洗海岸病院薬剤部	新井 克明
	徳島文理大学薬学部	石田 志朗
3. 幹事	NPO HEART	宮本 悦子
	吉備高原ルミエール病院薬剤科	安藤 哲信
	岸和田徳洲会病院薬剤部	藤原 琴
	有隣病院薬剤科	近藤 幸男
	兵庫医療大学薬学部	天野 学
	フローラ薬局	篠原 久仁子
	東京薬科大学薬学部	秋山 滋男
	霧島市立医師会医療センター薬剤部	岸本 真
	徳島大学大学院医歯薬学研究部	座間味 義人
	株式会社システムヨシイ	世良 庄司
	東京理科大学薬学部	小茂田 昌代
	岐阜薬科大学	寺町 ひとみ
	東京医科大学八王子医療センター薬剤部	輿石 徹
	済生会横浜市南部病院薬剤部	飯田 純一
4. 顧問	調剤薬局オオバ	西園 憲郎
	第一薬科大学	岡野 善郎
	鳴門山上病院薬剤科	賀勢 泰子
5. 事務局	毎日学術フォーラム	

平成 28 年 3 月改訂

平成 29 年度 簡易懸濁法研究会 組織

1. 会計部 安藤 哲信、藤原 琴、世良 庄司、座間味 義人
2. 総務部 石田 志朗、近藤 幸男、新井 克明
・ 規律委員会 近藤 幸男、安藤 哲信、世良 庄司、
倉田 なおみ
3. 広報部 ・ 会誌委員会 秋山 滋男、岸本 真、寺町 ひとみ
・ HP 委員会 世良 庄司
4. 学術部 ・ 学術集会委員会 学会開催地幹事、総務部
・ レポーター係り 座間味 義人
・ 生涯教育委員会（簡易懸濁法認定制度）
近藤 幸男、天野 学、篠原 久仁子、藤原 琴、
飯田 純一
・ 調査研究委員会 新井 克明（技術マニュアル）、
宮本 悦子（Q&A）、小茂田 昌代、
奥石 徹
5. 会計監事 座間味 義人
6. 事務局 世良 庄司、毎日学術フォーラム
（東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9 階）

アンダーライン：委員長

第 11 回簡易懸濁法研究会 総会
議 案

1. 平成29年度事業計画案
2. 平成29年度事業予算案
3. その他

簡易懸濁法研究会 平成29年度事業計画(案)

研究会主催事業

1. 第11回 簡易懸濁法研究会 総会・研修会・ポスター発表・懇親会 開催
日時：平成29年9月17日(日)、場所：昭和大学薬学部
■ 服薬支援に関するポスター展示・発表
■ 研修会「経管栄養カテーテルの種類と構造」
相模女子大学 栄養科学部 望月弘彦 先生
■ 総会
2. 第6回 簡易懸濁法研究会 実技セミナー IN 東京 開催
日時：平成29年9月18日(月)、場所：昭和大学薬学部
■ 講義「頸部聴診法による嚥下機能評価」
昭和大学歯学部 横山 薫 先生
■ 特別講演 日本薬学会 第40回佐藤記念国内賞受賞講演
「簡易懸濁法の開発と普及」
昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生
■ 実技実習 ● ベーシック コース
● アドバンスド コース
3. 簡易懸濁法研究会主催の実技セミナーの開催
■ 2018年2月 神戸（平成30年度 2018年8月 仙台）
4. 簡易懸濁法研究会会誌の発行
5. 学会報告の会員への一般公募
6. 簡易懸濁法に関するデータの添付文書掲載実現への活動
7. 会員メーリングリストの充実
8. メーリングリストでの未掲載薬品データの公開
9. 簡易懸濁可否情報共有システムへの情報追加
10. 大学関係者に対しての実技セミナーの開催
11. 製薬会社関係者に対しての実技セミナーの開催
12. 新知見の学会発表
13. 研究結果(学会発表)の論文への投稿
14. 簡易懸濁法に関する学会情報の収集
15. ホームページの充実
16. 簡易懸濁液通過試験のための経管チューブの分割販売
17. 簡易懸濁法研究会の会員アンケートの実施

18. 学会において服薬支援をテーマにしたシンポジウムの企画・開催
19. 認定薬剤師、指導薬剤師の輩出

次年度（平成30年度）第12回簡易懸濁法研究会総会

平成30年8月 仙台 於：東北医科薬科大学（予定）

研究会共催・後援事業

1. 第2回 日本老年薬学会 実技セミナー等の協力
平成30年5月12日・13日 於 都市センターホテル
2. 講演活動（簡易懸濁法研究会共催講演会の実施）
3. 簡易懸濁法研究会共催・後援の実技指導研修会の開催
 1. PDNセミナー「PEGサミット」に参加・協力（後援）

研究会その他関連事業

1. 保険薬局との連携強化（日本薬剤師会総会での発表）
2. その他団体との共同事業

平成29年度 簡易懸濁法研究会 収支予算(案)

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

【収入の部】 (単位:円)

勘定科目		平成28年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度	摘 要
大科目	小科目	予 算 額	決 算 額	予 算 案	予算額との差異	
会費収入		4,536,000	4,532,000	4,597,000	61,000	
	正 会 員会費	3,180,000	3,280,000	3,245,000	65,000	5,000円×649件
	学生会員会費	6,000	2,000	2,000	-4,000	2,000円×1件
	賛助会員会費	1,350,000	1,250,000	1,350,000	0	50,000円×27口
事業収入		802,500	726,160	1,750,000	947,500	
	講演会費	222,500	244,500	190,000	-32,500	非会員参加費500円×20名,懇親会費30名(会員)×5000円,5名(非会員)×6000円
	実技研修会費	480,000	396,660	1,460,000	980,000	主催セミナー参加費:東京・神戸34万円(100名),教員25万円(50名),企業43万円(50名) 共催セミナー参加費(全国):880名×500円=44万円
	認定事業費	100,000	85,000	100,000	0	検定料5000円×20名
その他収入		0	0	0	0	
当期収入合計(A)		5,338,500	5,258,160	6,347,000	1,008,500	
前期繰越収支差額		6,133,359	6,133,359	4,018,347	-2,115,012	
収入合計(B)		11,471,859	11,391,519	10,365,347	-1,106,512	

【支出の部】 (単位:円)

勘定科目		平成28年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度	摘 要
大科目	小科目	予 算 額	決 算 額	予 算 案	予算額との差異	
事業費支出		2,023,200	1,941,851	3,134,200	1,111,000	
	講演会費	385,000	373,629	578,000	193,000	講師謝金・旅費,座長・大会責任者・労務提供者謝金,研修シール 懇親会費,講演会準備品(胃瘻・インスリン等器具・経腸栄養剤)
	実技研修会費	929,000	1,226,118	2,147,000	1,218,000	主催・共催セミナー旅費,謝金,実験器具・医薬品費,昼食代,会場費,研修シール
	認定事業費	450,000	82,904	150,000	-300,000	認定審査会交通費,日当,認定証発行費用
	簡易懸濁可否情報 共有システム保守費	259,200	259,200	259,200	0	月額21,600円(12ヶ月分)
管理費支出		3,260,000	2,992,033	3,047,200	-212,800	
	総会・幹事会・委員会費	875,000	519,101	510,000	-365,000	幹事会(1回):旅費・日当等,ミニ幹事会(5回):会議飲食費,WEB会議(2回):日当
	事務消耗品費	375,000	459,673	425,000	50,000	会報発行(年2回・製本仕様),研究会専用封筒,コピー代等
	通信費	195,000	241,461	217,200	22,200	後納郵便代,宅急便代,メール便代,切手代
	人件費	1,735,000	1,625,312	1,650,000	-85,000	毎日学術フォーラム事務委託料,作業委託料,会計士報酬
	租税公課	20,000	93,240	95,000	75,000	源泉徴収税
	原稿料	40,000	20,000	60,000	20,000	学会参加レポーター(2回),原稿執筆料
	雑費	20,000	33,246	90,000	70,000	振込手数料,共有システム登録表彰費,H30年度総会(仙台)下見出張費等
予備費	予備費	2,500,000	2,439,288	150,000	-2,350,000	
その他支出		0	0	0	0	
当期支出合計(C)		7,783,200	7,373,172	6,331,400	-1,451,800	
当期収支差額(A)-(C)		-2,444,700	-2,115,012	15,600	2,460,300	
次期繰越収支差額(B)-(C)		3,688,659	4,018,347	4,033,947	345,288	

平成 29 年 9 月 17 日

簡易懸濁法研究会 会員各位

簡易懸濁法研究会
代表幹事 倉田なおみ

簡易懸濁法研究会の名称および学会への変更に関するアンケート調査
についてのお願い

拝啓、秋冷の候、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素は簡易懸濁法研究会へご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、簡易懸濁法研究会は、平成 19 年 1 月に発足し 10 年を迎えました。この間、簡易懸濁に関する研究や発表、さらに現場での普及は目覚ましく、今では多くの病院、薬局等で実施されております。近年では経管投与のみならず、経口投与においても簡易懸濁法にて行う場合も増加しております。しかし、薬剤を投与する場合には、患者さんがどのような状態であるかを詳細に確認する必要があり、その薬剤投与支援は簡易懸濁法に限らず、他にも多くの知識や技術が必要であると考えます。

そこで、平成 28 年の簡易懸濁法研究会総会において、本研究会が簡易懸濁法だけに留まらず服薬支援全般をより良いものに変えていける研究会に進化してはどうかという意見が出されました。

今回、研究会会員の皆様に、簡易懸濁法研究会が発展的に服薬支援をすることを目的とした服薬支援学会（研究会）へ変更することについて、アンケートを行うこととなりました。変更点は 1. 名称を日本服薬支援学会（研究会）とする。2. 簡易懸濁法だけでなく服薬支援を啓蒙する活動を行う。 3. 研究会での投稿論文及び発表について服薬支援を含めた広い視野で行う。等となります。

以上、大変お忙しいところ恐縮ですが、会員皆様のご意見を頂きたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

敬具

1) 回答方法

Web サイトでの回答：会員メールで入力先をご連絡致します。

2) 期日：2017 年 10 月 1 日（日）～10 月 31 日（火）

3) 簡易懸濁法研究会会員へのアンケート内容

1. 現、簡易懸濁法研究会から日本服薬支援学会（研究会）への変更についてご意見をお伺い致します。
 - 日本服薬支援学会への変更に賛成
 - 日本服薬支援研究会への変更に賛成
 - 簡易懸濁法研究会（現状）のままでよい
2. 1 の理由を記載してください。
3. 簡易懸濁法研究会へのご意見等がありましたら記載ください。